

1 事業概要

事務事業名 勤労者福祉センター管理運営事業		課名	産業振興課	事業No.	169
		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			地域経済活性化プログラム	
法令・例規等					
事業目的	対象	長野県飯田勤労者福祉センター施設			
	意図	施設の安定的な利用のための適切な管理			

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	長野県から指定管理を受けている長野県飯田勤労者福祉センター施設の安定的な利用を促進するとともに、施設を適切に管理しました。また、県から申入れのあった施設の移管については、県及び関係機関等との協議・調整を行い、移管受け入れに向けた諸手続き等を行いました。 ・受付業務、使用料の徴収及び日常管理業務 ・清掃業務、夜間警備、休日夜間管理など委託業務の管理業務 ・空調設備、消防設備等の施設保守管理業務 ・施設、設備の修繕		飯田勤労者福祉センターの管理				17,561	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度	
	利用総人数	人	158,715	143,210	139,225			
30年度 決算 (千円)	予算額	19,073	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	17,561	(県) 勤労者福祉センター管理委託金					
	財源の 状況	国庫支出金	0	(そ) 電気使用料 2,514千円				
		県支出金	269	(そ) 勤労者福祉センター使用料 5,292千円				
		地方債	0					
		その他	7,806					
一般財源	9,486							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	5	1	2	10	1	19,073	17,561	勤労者福祉センター管理費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		新規利用がある一方で、利用者は全体的に減少傾向にあります。特別養護老人ホーム飯田荘の建設工事に伴い、駐車場(80台)が使用できなかった期間中は、貸館の利用制限を行いました。県からの施設の移管受け入れについては、スムーズな移管に心がけ、平成31年4月1日の譲渡に向けた手続きを行いました。老朽化等から施設や設備の修繕箇所が増加してきており、今後予定されている大規模改修を踏まえた修繕が必要となります。							
上記の課題解決のための有効策		・利用者の増加を図るためには、施設利用環境の充実や駐車場の整備など、利用者の満足度を高めていく必要があります。 ・施設の修繕については、緊急性及び今後の大規模改修を考慮しながら、計画的に対応していきます。							
次年度に向けての取り組み		・旧飯田荘跡地については、駐車場として利用が可能となったことから、埋土部分の地盤の安定状況をみながら本整備(舗装等)に向けて担当課と調整を進めます。 ・大規模改修に向けた実施設計を実施します。							